



日本のまんなか
水と緑といで湯の街渋川市

令和5年10月第3回市長定例記者会見

- ・日時 令和5年10月16日(月)
午後1時
- ・場所 市役所本庁舎記者会見室

- 1 東日本電信電話(株)群馬支店との連携協定を活用し渋川市職員対象のDX体験会を開催します(資料1)
- 2 性の多様性を理解するセミナー「はじめて知るLGBTQ」の参加者を募集します(資料2)
- 3 「UM・エコプロジェクト Step 1」を10月23日(月)から実施します(資料3)
- 4 令和5年度ふるさと渋川学生奨励金の選考委員会
(プレゼンテーション及び質疑応答)を公開します(資料4)
- 5 第17回渋川市たちばな竹の里フェスティバルを開催します(資料5)
- 6 二子山部屋こども相撲教室を開催します(資料6)

その他資料提供

- ・渋川市美術館運営協議会の委員を募集します(資料7)
- ・令和5年度(第28回)赤城ふれあいまつりを開催します(資料8)

○次回開催予定

日時：令和5年10月23日(月) 午後1時～
場所：本庁舎記者会見室

市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
10月16日(月)	9:00 終了後	辞令交付式 庁議	市役所本庁舎 市役所本庁舎	人事課 政策戦略課
	13:00 14:30	市長定例記者会見 第28回政策戦略会議	市役所本庁舎 市役所本庁舎	政策戦略課 政策戦略課
10月17日(火)	13:30 15:30	令和6年度渋川市農地等利用最適化推進に関する意見書の提出 令和5年度自治会長との懇談会(子持地区)	市役所本庁舎 子持行政センター	農業委員会事務局 市民協働推進課
10月18日(水)	13:30 15:10	令和5年度優良建設工事等表彰式 長寿者顕彰	市役所本庁舎 市内	契約管理課 高齢者安心課
10月19日(木)	10:00 14:30 17:00	令和5年度豊秋地区慰霊祭 令和5年度自治会長との懇談会(伊香保地区) 第23回全国障害者スポーツ大会壮行会	豊秋忠霊塔 伊香保公民館 市役所本庁舎	豊秋公民館 市民協働推進課 地域包括ケア課
10月20日(金)	10:00 10:00	第1回渋川市まち・ひと・しごと創生検討会議 赤城地区敬老会	市役所本庁舎 木暮組スポーツパーク赤城	政策戦略課 高齢者安心課
10月21日(土)	8:30 9:00 9:00 9:00 12:00 13:00 14:00	しぶかわ応援大使への委嘱記念品等の贈呈 赤城ふれあいまつり開会式 第31回おたっしや演芸大会 二子山部屋こども相撲教室 伊香保公民館まつり開会式 渋川ライオンズクラブ第1回チャリティダンスコンテスト 令和5年度第2回ラジオ体操講習会	赤城地内 赤城公民館 八木原会館 赤城地内 伊香保体育館 金島ふれあいセンター 木暮組スポーツパーク赤城	政策戦略課 農政課 古巻公民館 政策戦略課 伊香保公民館 商工振興課 スポーツ課
10月22日(日)	9:30 13:00	第31回渋川市スポレクフェスティバル 第17回渋川市たちばな竹の里フェスティバル	子持社会体育館 北橋公民館	スポーツ課 北橋公民館
10月23日(月)	9:00 13:00	庁議 市長定例記者会見	市役所本庁舎 市役所本庁舎	政策戦略課 政策戦略課

東日本電信電話(株)群馬支店との連携協定を活用し 渋川市職員対象のD X体験会を開催します

渋川市は、デジタル・トランスフォーメーション（D X）の推進に当たり、東日本電信電話株式会社群馬支店と締結している多分野連携協定を活用し、市職員がD Xに関連するコンテンツを体験することができるD X体験会を開催します。

この体験会を通じて、D Xの可能性を直接体感し、理解を深めるとともに、具体的な実践を通じて、現場での課題解決や利便性向上に向けたアイデアを生み出すきっかけの場とします。

1 目 的

渋川市は、デジタル・トランスフォーメーション（D X）を推進していますが、各業務において、D Xに向けた具体的な取り組みや手法が分かりづらいといった課題があります。

そこで、D Xの可能性を直接体感して理解を深めるとともに、具体的な実践を通じて、現場での課題解決や利便性向上に向けたアイデアを生み出すきっかけの場とするため、D X体験会を開催します。

2 概 要

今回のD X体験会は、東日本電信電話株式会社群馬支店と締結している多分野連携協定を活用し、市職員がD Xに関連するコンテンツを体験するものです。

なお、本体験会は、各所属のD Xを推進するD X推進員の研修会を兼ねて開催します。

3 開催日時及び場所

次のとおり2回開催します（2回とも同内容）。

- （1）令和5年10月20日（金） 午前10時30分～11時30分
渋川市役所第二庁舎 201会議室
- （2）令和5年10月20日（金） 午後3時～4時
渋川市役所本庁舎 大会議室

※当日は、D X推進員研修会として、D X推進員を対象としたD X体験会も同内容で開催します

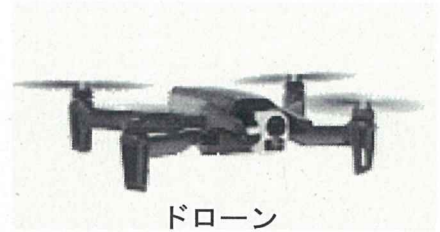
4 体験内容（コンテンツ）

- （1）A I－OCR×R P A：申請書の自動読み取り&転記作業の自動化
- （2）I o T（センサー）：ドア開閉検知などのセンサーを使った技術の体験
- （3）A I画像検知：A I画像検知技術による安全サポート、各種A I体験
- （4）G P S機能付き設備点検アプリ：点検・調査報告書のデジタル化



G P S機能付き
設備点検アプリ

- (5) アシストスーツ：アシストスーツによる作業支援
- (6) ドローン：空撮映像紹介、映像合成技術体験、ドローンシミュレータの操作



ドローン

※体験内容は、事前にD X推進員に体験したい内容をアンケートした結果を基に決定しました

5 記者会見出席者

東日本電信電話株式会社群馬支店

地域基盤ビジネスグループ長 平沼 邦光 (ひらぬま くにみつ)

東日本電信電話株式会社群馬支店

設備部長 鉄谷 成且 (てつたに しげかつ)

参考

東日本電信電話株式会社群馬支店との包括連携協定の概要

1 名称

渋川市と東日本電信電話株式会社群馬支店との多分野連携に関する協定

2 協定締結日 令和3年3月1日

3 協定の要旨

I C Tを活用し、以下の事項について連携を図ります。

- (1) 観光振興に関すること。
- (2) 庁内業務効率化、D X推進に関すること。
- (3) 子ども教育の充実にに関すること。
- (4) 防災及び災害対策に関すること。
- (5) その他両者が合意した事項に関すること。

■問い合わせ先

情報防災部 部長 萩原 義人 (内線2105)

担当：D X・行政管理課 (電話0279-25-8414)

課長 小林 悟 (内線2450)

D X・改革推進係長 後藤 晃秀 (内線2443)

性の多様性を理解するセミナー

「はじめて知るLGBTQ」の参加者を募集します

渋川市は、多様な性を理解し、だれもが自分らしく生き生きと生活できる共生社会の実現に向けて、市民等を対象とする性の多様性を理解するセミナーを開催します。このセミナーの参加者を募集します。

1 概 要

渋川市は、第2次渋川市男女共同参画計画「基本目標Ⅰ 男女共同参画の啓発との推進」及び「施策目標2 男女共同参画意識の高揚」において、多様な性への理解の促進を位置付けています。

性の多様性への関心や認知度は、社会的な動きが進んできたことから高まっています。しかし、当事者が実際に直面している困難な事柄は、周囲から見えづらいことから、理解や配慮が進みにくい状況となっています。そのため、多様な性を理解し、だれもが自分らしく生き生きと生活できる共生社会の実現に向けて、市民等を対象とする、性の多様性を理解するセミナーを実施するものです。

2 日 時 令和5年11月30日(木) 午前10時～11時30分

3 会 場 渋川市中央公民館（渋川市渋川908-21）

4 テーマ はじめて知るLGBTQ

5 講 師 一般社団法人ハレルワ 間々田 久渚 氏 他1名
※ハレルワは、2015年6月に発足した、群馬県初のセクシュアルマイノリティ支援団体です

6 対 象 者 市内在住、在勤の人

7 定 員 30人（先着順）

8 参 加 料 無料

9 申込方法

- (1)「広報しぶかわ」11月1日号に掲載する2次元コード及び市ホームページから必要事項を入力し申し込みできます
- (2) 電話（DX・行政管理課・0279-22-2396）での申し込みもできます

10 申込期間 令和5年11月7日(火)～11月21日(火)

11 周知方法 「広報しぶかわ」11月1日号及び市ホームページに掲載

12 その他

渋川市は、平成29年から市職員を対象とする性の多様性を理解する研修会を開催してきましたが、市民等を対象とするセミナーの開催は初になります。

参考

渋川市の多様な性への理解の促進に向けた取り組み

- (1) 10月の共生社会推進月間に、性の多様性を理解するリーフレットを市内中学2年生及び教職員に配布しました。
- (2) 一方または双方が性的マイノリティ当事者である2人が、互いを人生のパートナーとして相互に協力し合うことを宣誓する「渋川市パートナーシップ宣誓制度」を令和2年12月21日から開始しました。宣誓者は、渋川市移住定住新生活応援事業と渋川市居住誘導区域定住促進事業の対象になるほか、市営住宅の入居申請をすることができます。

■問い合わせ先

情報防災部 部長 萩原 義人 (内線2105)

担当：D X・行政管理課 (電話0279-22-2396)

課長 小林 悟 (内線2450)

管理係 萩原 健 (内線2440)

「UM・エコプロジェクト Step 1」を 10月23日(月)から実施します

渋川市と(株)山田製作所が進める「UM・エコプロジェクト」の取り組みとして、渋川市の職員が、実際の交通環境で使用した際の車両の課題抽出及び車両開発に向けたフィードバックを行う「UM・エコプロジェクト Step 1」を、10月23日(月)から実施します。

1 目 的

渋川市は、令和5年7月に施行された改正道路交通法に対応する新たなマイクロモビリティを開発する(株)山田製作所と連携し、高齢者の移動支援、公共交通、環境対策をはじめとする課題解決の一助とするため、開発段階における安全性等の確認を行う実証実験に協力しています。

このたび、市職員が参加し、実際の交通環境で使用した際の車両の課題抽出及び車両開発に向けたフィードバックを行う「UM・エコプロジェクト Step 1」を実施します。

2 期 間 令和5年10月23日(月)～25日(水)

3 場 所 渋川市役所本庁舎、駐車場及び周辺道路

4 内 容

(1) 講習会 (交通ルールについて)

- ①日 時 令和5年10月23日(月) 午前9時30分～午前10時30分
- ②場 所 渋川市役所本庁舎3階 大会議室
- ③講 師 渋川警察署交通課長
- ④内 容 交通ルールの確認と道路の通行方法について学びます

(2) 試乗体験

- ①日 時 令和5年10月23日(月)
一部＝午前10時30分～正午
二部＝午後3時～午後4時30分
- ②場 所 渋川市役所本庁舎駐車場
- ③内 容 渋川市役所の駐車場エリア内で、直線やスラローム走行の確認や、アクセルやブレーキ、ハンドリングなどの操作性を体験します

(3) デモ走行

- ①日 時 令和5年10月23日(月) 午後2時～午後3時
- ②場 所 渋川市役所本庁舎～第二庁舎間
- ③説 明 職員が公道走行を行うに当たり、実際の公道走行を実演します

(4) 公道走行

- ①日 時 令和5年10月24日(火)、25日(水)
午前10時～正午、午後1時～午後4時
- ②場 所 渋川市役所周辺公道
- ③内 容 山田製作所スタッフ伴走のもと、実際の公道を走行し、交通ルールと操作性を確認します

※取材については、試乗体験、デモ走行、公道走行とさせていただきます

※雨天の際は、講習会のみを実施し、試乗体験等は日を改めて開催します

5 参加人数

普段の業務で渋川市役所本庁舎と第二庁舎間の移動を行う職員や次世代モビリティの可能性に関心のある職員（計20人）

6 スケジュール

順 序	内 容	時 期
走行テスト	渋川市内一般道で走行テストの実施（山田製作所） ・ 7月31日に安全講習会開催（渋川市職員、山田製作所、群馬県警察）	7月～9月
S t e p 1	特定のユーザーに限定した使用（市職員） ・ 渋川市役所本庁舎～第二庁舎間の移動（試作車両No. 1、2）	10月23日 ～25日
S t e p 2	特定のユーザーで使用範囲の制限を広げた使用（市職員） ・ 業務で近距離（主に庁舎間）の市内移動（試作車両No. 3～5）	12月～1月 （1カ月間）
S t e p 3	特定のユーザーを想定した限定したエリアで使用（市民等） ・ 渋川駅前や伊香保温泉石段街周辺等での移動	2月～3月

参考

UM・エコプロジェクトとは

山田製作所の「個人の移動をもっと自由に」という想いと、渋川市の“誰もが生き生きとした人生を送ることができる共生社会実現”に向けた取り組みが合致し、人と環境に優しい「UM・エコプロジェクト」として推進するものです。

UMは、U n i v e r s a l（みんなの）+ M o b i l i t y（乗り物）

U s e f u l（便利な）+ M o v i n g（移動）

エコは、化石燃料を使わない電気で充電する乗り物

■問い合わせ先

総合戦略部 部長 佐藤 多恵子（内線2410）

担当：政策戦略課（電話0279-25-8554）

課長 鴻田 吉史（内線2420）

政策創造係長 坂本 和馬（内線2422）

令和5年度ふるさと渋川学生奨励金の選考委員会 (プレゼンテーション及び質疑応答)を公開します

渋川ライオンズクラブからの寄附金を原資とする「こども夢基金」を活用し、将来、渋川市に貢献しようとする志のある人材を支援する、「令和5年度ふるさと渋川学生奨励金」の給付対象者選考委員会を、11月11日(土)に開催します。

今回の選考委員会では、応募者による提案内容のプレゼンテーションと、選考委員からの質疑応答を公開します。

1 概 要

「ふるさと渋川学生奨励金」は、奨励金を給付することにより、将来、渋川市に貢献しようとする志のある人材の夢の実現を奨励し、支援するものです。

この奨励金は、応募者が「将来渋川市のためにどのように貢献したいか」を記載した提案書を提出し、選考委員会による審査を経て、給付対象者を決定します。

今回開催する選考委員会では、一次選考を通過した3人がプレゼンテーションを行い、選考委員会からの質疑応答があります。

2 選考委員会

- (1) 日 時 令和5年11月11日(土) 午後1時30分～
- (2) 場 所 渋川市役所第二庁舎 201会議室
- (3) 選考対象者 一次選考通過者3人(大学生2人、高校生1人)
- (4) 委 員 教育長、教育委員(4人)、渋川ライオンズクラブ会長

3 令和5年度ふるさと渋川学生奨励金の募集について

- (1) 奨励金の金額 10万円(1人1回を限度とし、返済の必要はありません)
※この奨励金は、渋川ライオンズクラブからの寄附金を原資とする、こども夢基金を充当しています

(2) 応募者の要件

ア 渋川市に住所を有し、応募時に高等学校、中等教育学校(後期課程に限る)、大学、大学院、短期大学、高等専門学校、専修学校(高等課程又は専門課程に限る)又はこれに準ずる学校に在学する者

イ 過去に渋川市に1年以上住所を有していたことがあり、かつ、応募時にアに示す学校に在学する者

ウ 渋川市内にある県立の高等学校又はこれに準ずる学校に在学する者

エ 渋川市内にある県立の高等学校又はこれに準ずる学校を卒業し、応募時に大学、大学院、短期大学、高等専門学校、専修学校又はこれに準ずる学校に在学する者

(3) 応募方法

期日までに申請用紙と提案書を提出。提案書は1,300字以内。自分自身が将来、渋川市のためにどのようなことを、どのような形で貢献したいと考えているかを述べるもの。

(4) 選考内容

提案書の内容等により一次選考を実施。二次選考では、一次選考を通過した応募者によるプレゼンテーション及び質疑応答を公開で実施

4 令和5年度の募集スケジュール

- (1) 募集期間 令和5年4月14日(金)～9月1日(金)
 (2) 一次選考 令和5年9月28日(木)
 (3) 二次選考 令和5年11月11日(土)
 (4) 給付対象者の決定と結果通知 令和5年11月(予定)

参考

過去の給付実績

令和2年度	君島 誠一さん (大学生)	提案書のテーマ「ロシア人観光客誘致に関する提案書」 ロシア人観光客を呼び込めるよう、自身が学ぶロシア語を生かして、伊香保温泉や創作こけしを資源とした渋川市の魅力などの情報を発信し貢献したい。
令和3年度	塩浦 桃蘭さん (専門学校生)	提案書のテーマ「私が渋川市に将来貢献したいこと」 保育の領域と介護の領域の両方の社会福祉の学びをいかして、子ども一人ひとりの個性や気持ちを大切にできる、介護の知識を持った保育者として、渋川市に貢献したい。
	グルン アニタさん (専門学校生)	提案書のテーマ「第二の故郷渋川市に貢献したいこと」 介護福祉士として、入居者と家族にも幸せを感じてもらえる丁寧な介護をし、自分の仕事に誇りを持ち、社会に貢献できるようになること、渋川市と母国ネパールの架け橋になることで貢献したい。
令和4年度	小池 雪さん (専門学校生)	提案書のテーマ「子どもが穏やかな雰囲気の中で育ち、保護者が安心して子育てできる渋川市」 保育の実習指導を受けた先生の評価や子どもたちとのやりとりを通じて、自分の良さを発見できた。子どもたちが伸び伸び成長でき、保護者が安心して子どもを預けられ何でも相談できる保育士を目指し、渋川市で活躍できるように成長していきたい。
	山田 ゆめりさん (専門学校生)	提案書のテーマ「私が将来渋川市に貢献したいこと」 介護施設の利用者の尊厳を保持し、利用者本人の思いに寄り添うケアを心がけ、その人らしさを引き出す支援ができる介護福祉士になりたい。また、市民として地域の行事と活動に積極的に参加し、行事の楽しさを発信して盛り上げていきたい。
	樋口 諒祐さん (高校生)	提案書のテーマ「僕が将来渋川市に貢献したいこと」 幼い頃に親しんだ白井城の再建という夢を膨らませたことをきっかけに、地元の魅力を知ってもらいたい、地域の人々が元気に働ける場所をつくりたいと考えるようになった。大学に進学して見聞を広め、地域の良さを日本全国だけでなく世界へ発信していきたい。

■問い合わせ先

教育部 部長 斉藤 章吉 (内線4930)
 担当：教育総務課 (電話0279-22-2076)
 課長 西島 薫 (内線4940)
 管理係長 飯沼 紀子 (内線4946)

第17回渋川市たちばな竹の里フェスティバルを開催します

特色ある地域づくりを推進するため、昔から生活に利用されていた「竹」に着目したイベントの「渋川市たちばな竹の里フェスティバル」を、10月21日(土)と22日(日)の2日間にわたって開催します。

1 概 要

渋川市北橋地区は、昔から生活に利用されていた竹に着目し、竹をテーマにした地域づくりを進めるため、平成19年度から「渋川市たちばな竹の里フェスティバル」を開催してきました。コロナ禍により令和2年度から4年度は開催を中止してきましたが、今回、地域住民の一体化や世代を超えた交流を深めることを目的に、4年ぶりに開催します。

2 開催日 令和5年10月21日(土)、22日(日)

3 会 場 渋川市北橋行政センター（市民ギャラリー、中庭）及び北橋公民館

4 主な内容（日時・会場）

（1）竹と光のページェント

- ①日 時 令和5年10月21日(土) 午後4時～7時
- ②会 場 渋川市北橋行政センター中庭
- ③内 容 竹筒にLEDロウソクを灯しオブジェを作成します
今年のデザインは、インスタ映えを意識し「チョウの羽」と被写体の融合を目指します

（2）竹工芸作品展

- ①日 時 令和5年10月21日(土) 午前9時～午後5時
22日(日) 午前9時～午後3時
- ②会 場 北橋行政センター市民ギャラリー
- ③内 容 県内から募集した竹工芸作品95点を展示します

（3）竹音楽の世界

- ①日 時 令和5年10月22日(日) 午後1時～3時
- ②会 場 北橋公民館
- ③内 容 竹太鼓の演奏会や、地元八木節団体の発表を行います

（4）竹の子郷土料理の試食

- ①日 時 令和5年10月22日(日) 午後0時30分～
- ②会 場 北橋公民館及び北橋行政センター市民ギャラリー
- ③内 容 竹の子の混ぜご飯の試食会を行います ※数に限りあり

- 5 主 催 渋川市たちばな竹の里フェスティバル実行委員会
北橋地区生涯学習をすすめる会

■問い合わせ先

教育部 部長 齊藤 章吉（内線4930）

担当：北橋公民館（電話0279-52-2300）

館長 仲澤 隆（電話0279-52-2300）

第17回 渋川市たちばな



渋川市

竹の里フェスティバル

10月21日(土) 22日(日)

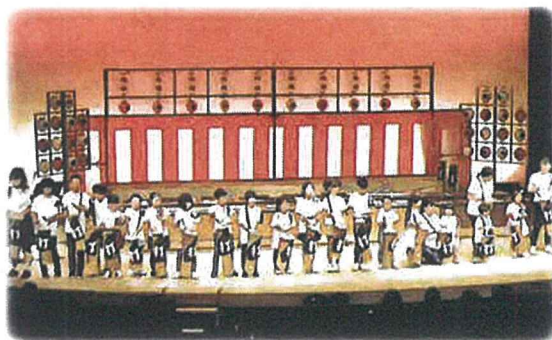
匠の技 竹工芸作品展 21・22日 / 北橋行政センター 市民ギャラリー
午前9時～午後5時 (22日は午後3時まで)



幻想 竹と光のページェント 21日 / 北橋行政センター中庭
午後4時～午後7時



響き 竹音楽の世界 / 第26回 八木節大会 22日 / 北橋公民館
午後1時～午後3時 (予定)



美味 竹の子郷土料理【試食】 22日 / 北橋公民館 北橋行政センター
12時30分～ ※数に限りあり

癒し 竹炭【無料配布】※数に限りあり 21日 / 北橋行政センター中庭
午後4時～ 22日 / 北橋公民館
12時30分～

主催
●渋川市たちばな竹の里フェスティバル実行委員会
●北橋地区生涯学習をすすめる会

後援
●上毛新聞社 ●群馬テレビ



お問い合わせ先 事務局：渋川市北橋公民館内 〒377-0062 渋川市北橋町真壁2354 TEL 0279-52-2300

第17回 渋川市たちばな 竹の里フェスティバル



期日	会場	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00
10月21日(土)	北橋行政センター	9:00 竹工芸作品展(市民ギャラリー)										
		16:00 竹と光のページェント 光るプレスレット【無料配布】※対象は中学生以下 数に限りあり 竹炭・苗木【無料配布】※数に限りあり										
10月22日(日)	北橋行政センター	9:00 竹工芸作品展(市民ギャラリー)										
	北橋公民館	12:30~ 竹の子郷土料理【試食】※数に限りあり 13:00~ 竹音楽の世界・八木節大会(ホール)※時間は予定 12:30~ 竹の子郷土料理【試食】※数に限りあり 12:30~ 竹炭【無料配布】※数に限りあり										

※写真は、前回または以前のものです。

ご来場をお待ちしております。

二子山部屋こども相撲教室を開催します

渋川市赤城町南赤城山に合宿所を構える大相撲二子山部屋の協力のもと、10月21日(土)に、子どもを対象とした相撲教室を開催します。

また、令和5年9月1日付で「日本のまんなか しぶかわ応援大使」に就任された二子山部屋の師匠である二子山雅高さん(元大関 雅山)に、大使就任の委嘱状と、記念品の贈呈を行います。

1 概 要

大相撲二子山部屋の協力のもと、相撲を志す子ども達に、プロの力士を身近に感じ、日本古来の武道である相撲の精神を広く伝えることを目的とした、こども相撲教室を開催します。

また、令和5年9月1日付で、本市のブランド力の向上やイメージアップに協力いただく「日本のまんなか しぶかわ応援大使」に就任された二子山部屋の師匠である二子山雅高さん(元大関 雅山)に、大使就任の委嘱状と記念品の贈呈を行います。

2 日 時 令和5年10月21日(土) 午前8時30分～11時30分

3 会 場 二子山部屋合宿所(赤城町南赤城山地内)

4 スケジュール

(1) 委嘱状贈呈

①時 間 午前8時30分から

②内 容 渋川市長が、「日本のまんなか しぶかわ応援大使」就任の委嘱状と、創作こけしの分野で活躍している渋川市地域おこし協力隊の大野雄哉さんが作成したオリジナルこけしを贈呈します

(2) こども相撲教室

①時 間 午前9時～10時30分

②参加者 県内(高崎市および太田市)の小学生4人

③内 容 二子山親方指導のもと、所属力士3人とともに、子どもたちに相撲の稽古を行います。

今回は、県全体の子どもたちを対象に、青少年の健全な育成を目指し活動する、桐生相撲道場の皆さんが参加します。

稽古終了後は、ちゃんこを食べながら親方と子どもたちの懇談が行われます。

参考

1 二子山部屋について

東京都葛飾区柴又に部屋を構える相撲部屋で、十両東筆頭の狼雅（ろうが）を始め17人の力士が所属。師匠は元大関の雅山（みやびやま）

2 渋川市と二子山部屋との交流

- ・令和元年6月10日 渋川市赤城町南赤城山で二子山部屋合宿所土俵開き
二子山親方が市役所を訪れ市長表敬
朝稽古見学受け入れ
- ・令和元年8月6日 二子山親方、所属力士による春日園慰問
- ・令和5年6月14日 二子山親方が市役所を訪れ市長表敬
- ・令和5年6月17日 二子山部屋こども相撲教室
- ・令和5年9月1日 二子山親方を「日本のまんなか しぶかわ応援大使」に委嘱

3 会場及び駐車場



■問い合わせ先

総合戦略部 部長 佐藤 多恵子（内線2410）

担当：政策戦略課（電話0279-25-8554）

課長 鴻田 吉史（内線2420）

政策創造係長 坂本 和馬（内線2422）

渋川市美術館運営協議会の委員を募集します

来年3月初旬にリニューアルオープンを迎える「渋川市美術館・桑原巨守彫刻美術館」の今後の運営に当たり、市民の皆さんの意見を伺うため、運営協議会の委員を公募します。

1 概 要

令和6年3月から「つながり ひろがる あおぞら美術館」を新たなキャッチフレーズとして、渋川市役所第二庁舎の1階に開館する「渋川市美術館・桑原巨守彫刻美術館」の運営に当たり、市民の皆さんの意見を伺うため、運営協議会委員の一部を公募するものです。

2 運営協議会について

美術館の円滑な運営を図るため、渋川市美術館・桑原巨守彫刻美術館条例により設置するものです。教育委員会が委嘱する10人以内（学校教育や社会教育の関係者、学識経験者、公募市民）をもって組織します。

3 募集人数 2人以内

4 任 期 令和5年12月1日～令和7年11月30日（2年間）

5 会 議

- （1）年3回程度開催予定
- （2）委員の氏名や発言内容を公表することがあります。

6 報 酬

「渋川市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例」に基づき、月額6,100円を支給します。

7 応募資格

応募日現在において、次の項目の全てに該当する人

- （1）18歳以上の市内在住の人
- （2）本市の文化行政に関心がある人
- （3）会議に参加できる人

8 応募方法

公募要項を確認の上、応募用紙に必要事項を記入し、渋川市美術館（〒377-0007・渋川市石原6-1・渋川市役所第二庁舎2階 新美術館準備室）に提出してください。

公募要項および応募用紙は、市美術館、各行政センター、市ホームページにあります。

9 応募期限 令和5年11月6日(月) ※当日消印有効

10 周知方法

「広報しぶかわ」令和5年10月15日号及び市ホームページに掲載します。

11 その他

詳しくは、市美術館・桑原巨守彫刻美術館（TEL25－3215）へ。

■問い合わせ先

教育部 部長 斉藤 章吉（内線4930）

担当：渋川市美術館・桑原巨守彫刻美術館
（電話0279-25-8216）

館長 中山 久子（内線4936）

管理学芸係長 橋爪 純（内線4937）

令和5年度（第28回）赤城ふれあいまつりを開催します

故郷「あかぎ」を再発見し、地域・文化・産業との共生及び活力ある地域づくりに寄与することを目的に「令和5年度（第28回）赤城ふれあいまつり」を開催します。今回は、出店内容の見直しを行い、赤城地区で精力的に活動しているNPO法人マチイロの荒井代表を実行委員に加え、幅広い年代の人たちが楽しめるよう企画しました。

1 目 的

地域住民相互の連携によって故郷「あかぎ」を再発見し、老若男女が一堂に会して「食の安全」や「健康で安全な地域づくり」を推進することで、地域・文化・産業との共生及び活力ある地域づくりに寄与することを目的に「令和5年度（第28回）赤城ふれあいまつり」を開催します。

2 事業内容

(1) 産 業 祭

- ①日 時 令和5年10月21日(土) 午前9時30分～午後1時
- ②場 所 赤城公民館前駐車場ほか
- ③内 容
 - ア 食と産業コーナー
 - ・地域農畜産物等の試食・販売
 - ・衣類・雑貨の販売
 - ・事業所のパネル展示等
 - イ ふれあいコーナー
 - ・世代間交流事業
 - ・地域で活動する各機関・団体の発表や啓発活動
 - ・苗木（ミカン、ブルーベリー、ハナモモ）の配布等

(2) 文化発表会

- ①日 時 令和5年10月21日(土)～22日(日)
- ②場 所 赤城公民館
 - ア 展示部門
 - ・文化活動団体の作品展示等
 - イ ステージ部門（22日(日)のみ・午前9時20分～午後4時）
 - ・コーラスや踊り、詩吟などの発表会
 - ウ 体験コーナー（22日(日)のみ・午前10時～午後2時30分）
 - ・5種類の創作体験やスタンプラリーなど

3 新規出店者の紹介

農産物直売コーナーに、若手農家4戸が出店します。無農薬野菜や自然栽培ハーブなどを販売します。

また、こどもが楽しめる体験ブース（リース作り）をNPO法人マチイロが新たに企画し、幅広い年代の方が楽しめるような出店内容としました。

【出店農家】

- ・あっちゃーふぁーむ
- ・かじゅよふぁあむ
- ・tango farm（渋川市赤城町へ移住し、2023年に新規就農）
- ・森の香

4 主 催

赤城ふれあいまつり実行委員会

【構成団体】

赤城橘農業協同組合、赤城橘生産者協議会、しぶかわ商工会赤城支部、渋川広域森林組合、渋川市農村女性会議赤城地区、渋川市赤城地区社会福祉協議会、渋川市赤城地区交通安全会、渋川市赤城地区食生活改善推進連絡協議会、渋川市赤城地区青少年育成推進員協議会、渋川市赤城町ボランティア連絡協議会、赤城地区文化発表会実行委員会、特定非営利活動法人マチイロ

5 共 催 渋川市、渋川市教育委員会

6 周知の方法

渋川市ホームページ及び10月1日から渋川市内各地区にチラシを回覧

参考

過年度の赤城ふれあいまつり開催状況

1 令和4年度

- (1) 実施日 令和4年10月22日(土)、23日(日)
- (2) 参加人数 約700人

2 令和2～3年度

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

3 令和元年度

C S F 感染拡大防止のため、産業祭は中止し、文化発表会のみ開催。

- (1) 実施日 令和元年9月8日(日)
- (2) 参加人数 約1,000人

■問い合わせ先

産業観光部 部長 金井 裕昭 (内線4899)
担当：農政課 (電話0279-22-2593)
課長 山本 泰浩 (内線4971)
振興係長 中野 智也 (内線4972)

第28回

赤城ふれあいまつり



日時：2023.10.21(土)

9:30～13:00

場所：赤城公民館前駐車場

(渋川市赤城町敷島568-1)



盛りだくさんな出店ブース!! /

- ・緑の募金活動による苗木の画記布
- ・薬物乱用防止・募金活動と季節の花の画記布
- ・赤城の無農薬野菜と自然栽培ハーブの販売
- ・キッチンカー などなど!

※出店一覧とアクセスについては裏面をご覧ください。

マグネットマグネット!!
お菓子をGET!!



1台1台と
白バイも来るぞ!!



お問い合わせ先 赤城ふれあいまつり実行委員会事務局 (渋川市農政課振興係) 0279-22-2593

食と産業コーナー

- ① かき氷・焼き芋販売(キッチンカー)
- ② ソーセージなど豚肉加工品販売(キッチンカー)
- ③ ホルモン焼き販売(キッチンカー)
- ④ 農産物直売コーナー(有機野菜、自然栽培ハーブ)
- ⑤ リンゴ・リンゴジュース・野菜・梅の甘酢漬け販売
- ⑥ きなこ飴の配布
- ⑦ 衣類・雑貨販売
- ⑧ 事業PRパネル展示、アンケート等
- ⑨ 電気の安全啓発、パンフレット配付等

グリルキッチンシャイニング
グローバルビッグファーム
マルファクストアー
渋川市内の地域農業者
シャローム
赤城地区食生活改善推進連絡協議会
しきしま堂
赤城西麓土地改良区
関東電気保安協会

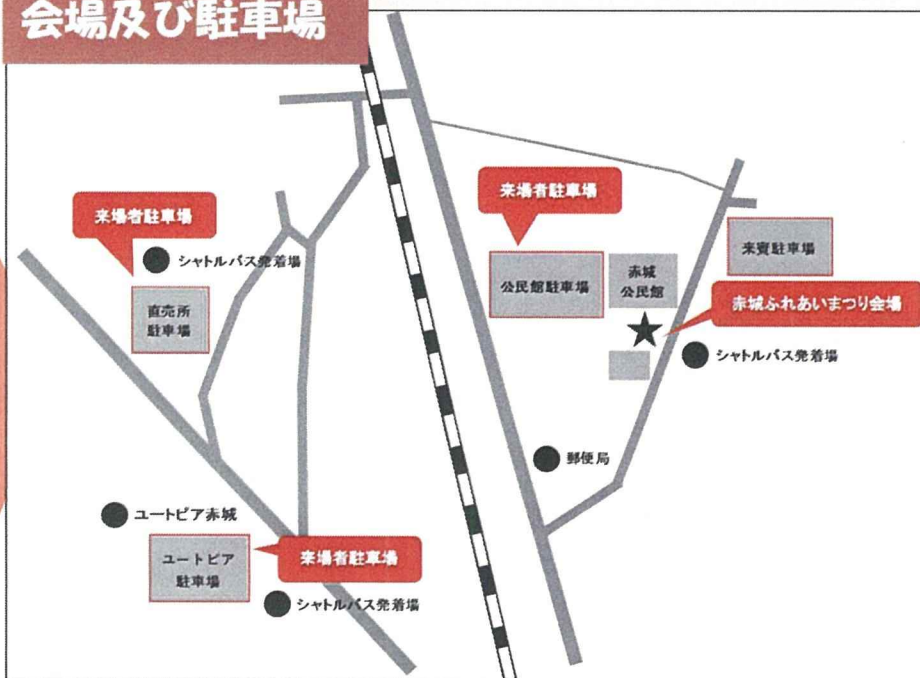
ふれあいコーナー

- ⑩ マグダーツでお菓子ゲット(世代間交流事業)
- ⑪ 切手・ハガキ販売
- ⑫ 行政書士会による無料相談会
- ⑬ 薬物乱用防止活動、募金活動、季節の花の配布
- ⑭ 警察車両展示、綿菓子の配布等
- ⑮ 苗木(ミカン、ブルーベリー、ハナモモ)の配布、緑の募金
- ⑯ 献眼登録キャンペーン

赤城地区社会福祉協議会
赤城三原田郵便局
行政書士会渋川支部
赤城地区更正保護女性会
赤城地区交通安全会
緑の募金還元緑化事業
渋川中央ライオンスクラフ

※提供品には数に限りがありますのであらかじめご了承ください。

会場及び駐車場



- ※駐車場は、赤城公民館・赤城第2農産物直売所・ユートピア赤城の駐車場をご利用ください。
- ※赤城第2農産物直売所・ユートピア赤城駐車場からシャトルバスを運行します。
- ※路上及び周辺施設は駐車禁止です。



令和5年度 赤城地区

文化発表会

10月22日(日)

会場：赤城公民館

9:15～16:00

※展示部門については、21日(土)も観覧可能です。

展示団体一覧

- あかつき俳句会
- 赤城美術クラブ
- 赤城写真部
- 赤城ちぎり絵教室
- あかぎ茶道会
- 赤城絵手紙サークル
- あじさい書道会
- PC 渋川連絡協議会
- 宮田ほたるの里を守る会
- 赤城町手話勉強会まつぼっくり
- 津久田人形操作伝承委員会
- 渋川子ども若者未来創造プロジェクト
- 絵画・書道作品展示
(小中学生、幼稚園児、保育園児)

展示

・21部門
(土)
・22部門
(日)



発表団体一覧

- 映像クラブ
- コーラスあかぎね
- チーム赤踊(踊り)
- ダンシングあかぎ(ダンス)
- ダンスチームガーネットプラス
- 詩吟部(独吟・合吟)
- 秋桜の会(民謡) ※午前・午後あり
- マルラニホクラニ(フラ)
- 山ゆりの会(歌唱)
- 大正琴琴友会・愛琴会
・ハナミズキ会
・アンサンブル紗
- 詩舞教室(舞踊)
- 赤城夢幻太鼓
- 赤城町手話勉強会
まつぼっくり(手話)
- 渋川子ども若者未来創造
プロジェクト(ミュージカル)
- 赤城歌謡教室

ステージ
22部門
(日)

午前 9:20
～ 12:20

午後 12:40
～ 16:00



22
(日)

体験コーナー

色々な作品づくりに挑戦！
10:00～14:30

- ベネチアンガラスアクセサリー作り
- ビーズアクセサリー作り
- スクラッチアート教室
- 絵手紙体験
- 缶バッチ作り



抹茶サービス

10:00～ 先着70名
※ なくなり次第終了

ポップコーンプレゼント

10:00～
※ なくなり次第終了

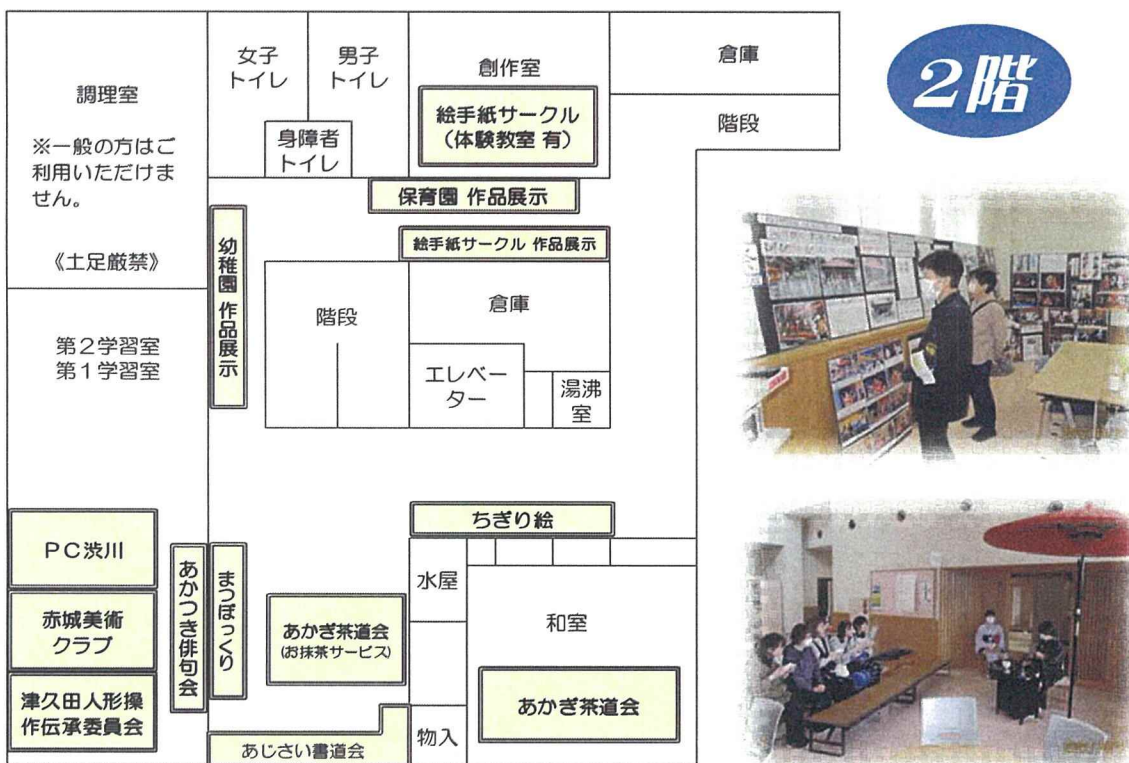
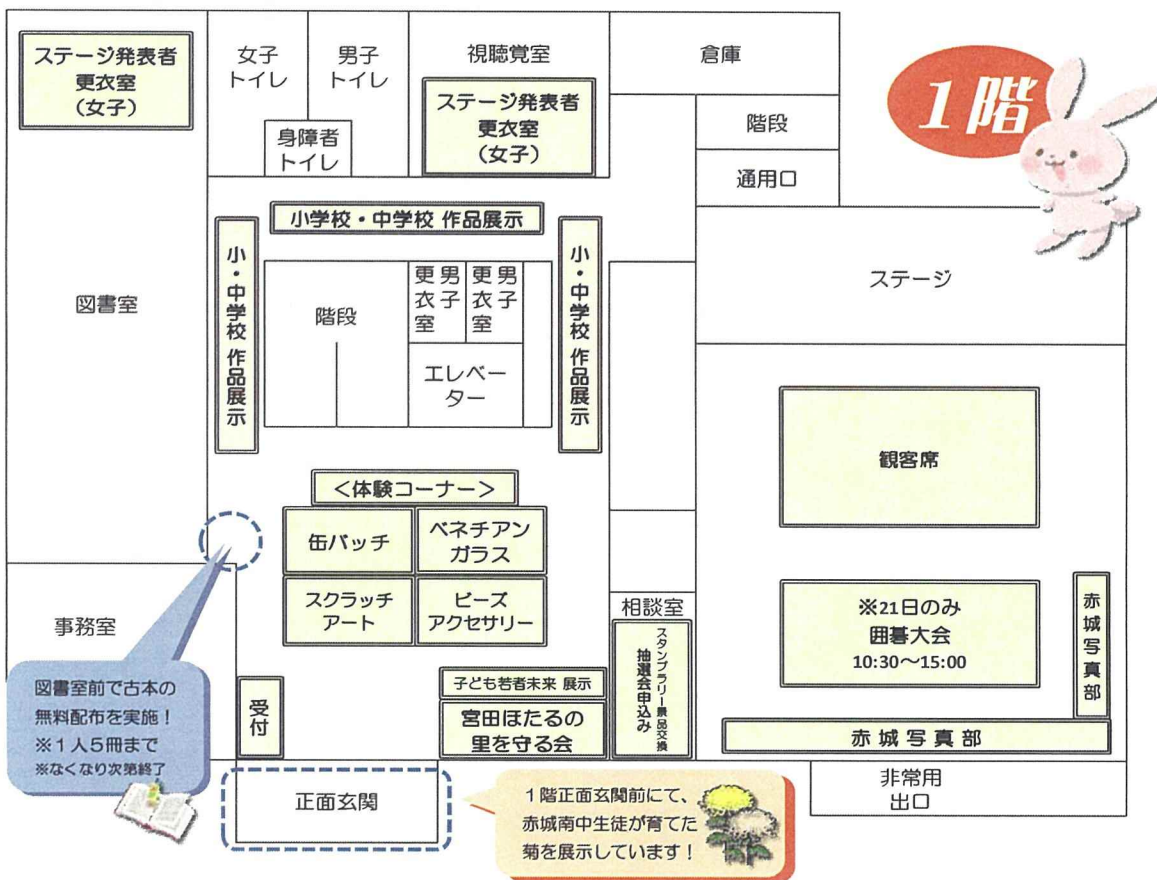
抽選会・スタンプラリー

- 企業・団体様よりご提供していただいた協賛品等を景品とした抽選会を実施します。
※会場にてお配りしている抽選券に必要事項をご記入のうえ、抽選箱にお入れください。
※後日、当選者へは事務局からご連絡します。
- 更に、今回はその場でプレゼントが貰えるスタンプラリーも開催！抽選券裏面のスタンプカードにスタンプを集めて、交換所で賞品をGet！

協賛企業

- 赤城歌謡教室 ● 赤城橘農業協同組合 ● (株)クレディ・セゾン(赤城自然園)
- ライジングプロモーション(株)(ヘルシーパル赤城) ※敬称略、五十音順

主催：赤城地区文化発表会実行委員会 事務局：赤城公民館(☎0279-56-2214)



【赤城地区文化発表会実行委員会から来場される方へのお願い】
・飲食は決められた飲食スペースをご利用ください。